

第3学年 国語科学習指導案

日 時：平成29年11月7日（火）第5校時
 場 所：3年1組教室（2階）
 授業者：松井 智子
 児童数：18名

3 本時の目標

「中」の段落の中心となる文や段落の順序、写真の使い方に着目して、説明のしかたに気付き、書き方の工夫を話し合うことができる。（読むこと ア）

4 本時の展開

〔評価規準〕 ※ICT活用について

1 単元名：説明のくふうについて話し合おう
 教材名：すがたをかえる大豆

2 指導の立場

(1) 児童の実態

児童は「こまを楽しむ」の学習で、段落相互の関係から、こまの特徴をとらえて文章を読み取ることを学んだ。

様々なこまの楽しみ方やこまのつくり、動きについて文章の大体を捉えることができた。しかし、自分の遊んでみたいこまについて、選択したこまとその理由を、教科書の表現をもとに表現できる児童は少なかった。

段落相互の関係に着目しながら、筆者の考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えることができるようにしたい。

(2) 本時の指導について

【単元指導計画の工夫】

第3次に「食べ物について書かれた本を読み、説明の工夫について話し合う」言語活動を位置付ける。様々な食べ物について、初めて知ることや改めて気付いたことなど、その内容のおもしろさにひかれながら、段落相互の関係に着目し、的確に内容を捉えていく。

そのために、タブレットPCや大型テレビを活用し、文章の書き方の工夫について話し合い活動を行う。

【指導方法・指導形態の工夫】

各単位時間の指導では、導入時に前時までの学習内容について、学習の足跡を残した掲示物で視覚的に振り返らせるようにする。

全体学習では、ワークシートをもとにグループ交流を行い、説明の工夫についての話し合い活動をする。

そして、終末における学び合いによって捉えた説明の工夫について確認する活動を位置付ける。

【学修環境の工夫】

本時では、挿絵を黒板や大型TVに提示し、イメージを膨らませる。また、第三次で調べる材料について食品の例（写真・動画等）をタブレットPCに保存して提示し、児童がグループやペア活動で活用する。

過程	過程の目標	主な学習活動	指導・援助																				
つかむ	○これまでの学習の流れを振り返り、本時の学習課題をつかむことができる。	1 本時の課題をつかむ。 「中」(③～⑦段落)の説明のしかたの工夫を見つけよう。	・前時を振り返り、本時の場面とつないで考えることができるようにするために、前時までの学習内容を掲示し想起しやすくする。																				
ふかめる	○「中」(③～⑦)を読んで、説明の工夫を見つけてワークシートに書いて、グループで話し合うことができる。	2 一人読みをして、分かりやすく説明するための工夫を見つけて、ワークシートに書く。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th colspan="5">中</th> </tr> <tr> <th>⑦</th> <th>⑥</th> <th>⑤</th> <th>④</th> <th>③</th> </tr> <tr> <td>く取りこの ふう入れの うほかに、 る時期や る育て方 を</td> <td>す力を目に るをかさらに くか見え くくくく ふりて、 うふうい うい</td> <td>ちい大豆、 がうようまた、 食品だけを にする取り くふう出して、 うう</td> <td>こ次に、 なにひ いて食 べるく ふう</td> <td>らいつち かくつば すたりん るく分 ふうたり ううす うす うす うす</td> </tr> <tr> <td>もえだ やし豆</td> <td>しみな しょうそ うゆとう</td> <td>とう ふ</td> <td>きな こ</td> <td>に豆 豆 ま ま きの</td> </tr> </table>	中					⑦	⑥	⑤	④	③	く取りこの ふう入れの うほかに、 る時期や る育て方 を	す力を目に るをかさらに くか見え くくくく ふりて、 うふうい うい	ちい大豆、 がうようまた、 食品だけを にする取り くふう出して、 うう	こ次に、 なにひ いて食 べるく ふう	らいつち かくつば すたりん るく分 ふうたり ううす うす うす うす	もえだ やし豆	しみな しょうそ うゆとう	とう ふ	きな こ	に豆 豆 ま ま きの	※挿絵を黒板や大型TVに提示し、イメージを膨らませる。 ・前時の学習をまとめたワークシートに、分かりやすく説明するための工夫を見つけて、書かせる。 ・「大豆をおいしく食べるくふう」を、各段落の「くふう」という言葉から探すようにする。 ・順序を表す言葉を確認しながら読んだり、③段落と⑥段落を入れ替えたりして、全体の構成が分かるようにする。 ・写真の使い方（P38ページ）やワークシートを参考に、写真と文章を結び付けて考えさせる。
中																							
⑦	⑥	⑤	④	③																			
く取りこの ふう入れの うほかに、 る時期や る育て方 を	す力を目に るをかさらに くか見え くくくく ふりて、 うふうい うい	ちい大豆、 がうようまた、 食品だけを にする取り くふう出して、 うう	こ次に、 なにひ いて食 べるく ふう	らいつち かくつば すたりん るく分 ふうたり ううす うす うす うす																			
もえだ やし豆	しみな しょうそ うゆとう	とう ふ	きな こ	に豆 豆 ま ま きの																			
	○説明の工夫について、全体で話し合ったり、ペアで交流したりすることができる。	3 説明の工夫をグループで話し合う。 4 全体で説明の工夫について読み取ったことを確認して、まとめる。 説明の工夫について、ペアで交流をする。 ① 中心となる文・・・最初に書く ② 段落の順序・・・加工が簡単なものから複雑なものになっている ③ つなぎ言葉・・・順序を表す言葉 ④ 写真の使い方・・・内容が分かりやすい	・グループ交流の仕方を掲示しておく。 ・説明の工夫と本文や挿絵をつなげて話したり友達の意見につないだりして話せるように援助する。																				
	○説明の工夫を話すことができる。	5 本時のまとめをする。 「中」の段落は、①最初に、「中心となる文」を書く。 ②順序を表す言葉を使い、順番を考えて書く。 ③写真を使うと内容が分かりやすい。	「中」の各段落の内容や構成を理解して、説明の仕方の工夫を話すことができる。（読ア）																				
まとめる	○本時の振り返りを行うことができる。	6 本時の振り返りをする。 1 ワークシートに書くことができたか。 2 説明の工夫について話すことができたか。 3 ペアの子の話したことに対して、感想を話すことができたか。	・次は大豆や他の食べ物について書かれた本を読んで感想交流をすることを伝え、次時の学習への期待感を高める。																				

5 国語科単元学習指導計画

(1) 単元の目標

- ◎ 中心となる語や文を捉え、段落相互の関係を考えながら、文章の内容を的確に理解することができる。

<C-(1)-ア>

段落相互の關係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との關係などについて叙述を基に捉えること。

(2) 単元を貫く言語活動

- ・ 食べ物について書かれた本を読んで、説明の工夫について話し合おう。

(3) 単元指導計画 : 全6時間

時数	目標	主な学習活動	評価規準
一次 1	大豆を使った食品について考えたり、「すがたをかえる大豆」を通読したりして、学習課題を設定する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の経験や、文章の題名から予想される内容について話し合う。 ・ 学習課題を設定し学習計画を立てる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">学習の計画をたてよう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新出漢字の確認をする。(タブレット PC・大型テレビ) 	知っている大豆を使った食品や文章の内容について積極的に発言し、内容に興味をもっている。(関)
二次 2	段落分けと「初め」「中」「終わり」を確認し、「初め」の役割と文章全体の話題を捉えることができる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">文章全体の組み立てについて考え、「はじめ」のまとまりを読もう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各段落に出てくる食品をまとめ、「初め」「中」「終わり」に分ける。 ・ 「問い」について考えることで、文章全体の話題をとらえる。(タブレット PC・大型テレビ) 	「初め」「中」「終わり」の全体構成を捉えて、「問い」について考えることで話題を適切に捉える。(読ア)
3	事例や言葉に注意して、「中」を詳しく読み、内容をまとめることができる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">「中」をくわしく読んで、内容をまとめよう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大豆を加工するときに使われる言葉に着目しながら、各段落で大豆をおいしく食べるどんな工夫が書いてあるかまとめる。(タブレット PC・大型テレビ) 	各段落の内容を読み取り、中心となる文を捉えている。(読ア)

4 本時	事例の説明の順番や写真の使い方を考えたり、音読を通して中心文を捉えたりして、詳しく読むことができる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">「中」の説明のしかたの工夫を見つけ、書き方の工夫を話し合おう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 段落を入れ替えたり、順番を表す言葉や写真の使われ方を考えたりして、文章の工夫を考える。(タブレット PC・大型テレビ) 	「中」の各段落の内容や構成を理解し、工夫して音読している。(読ア)
三次 5	説明の工夫について話し合ってみよう。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">説明の工夫について、話し合ってみよう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「すがたをかえる大豆」の説明の工夫についてまとめる。(タブレット PC・大型テレビ) 	「すがたをかえる大豆」の説明の工夫についてまとめる。(読ア)
6	他の食べ物について書かれた本を読み、説明のしかたの工夫を伝え合うことができる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">もっと知りたくなった食べ物について書かれた本を読んで、「書かれていたこと」「説明のしかた」について感想をまとめ、話し合ってみよう。</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本を読んで、「書かれていたことについて」「説明のしかた」についてノートに書く。 ・ ペア交流をし、説明のしかたの工夫を伝え合う。(タブレット PC・大型テレビ) 	他の食べ物について書かれた本を読み、説明のしかたの工夫を伝え合う。(読ア)